

堀川恵子 Keiko Horikawa

教誨師

堀川恵子

ほ 41 5

教誨師



9784062938679



1920195007204

ISBN978-4-06-293867-9

C0195 ¥720E (0)

50年もの間、死刑囚と対話を重ね、死刑執行に立ち会い続けた教誨師・渡邊普相。「わしが死んでから世に出て下さいの」という約束のもと、初めて語られた死刑の現場とは？ 死刑制度が持つ矛盾と苦しみを一身に背負って生きて僧侶の人生を通して、死刑の内実を描いた問題作！ 第1回城山三郎賞受賞。

教誨師

堀川恵子

定価：本体720円(税別)

ほ 41 5

ノンフィクション・ジャンル

おすすめ
文庫王国
2019
(本の雑誌社)

第1位!

講談社文庫

半世紀にわたり、死刑囚と対話を重ねたある僧侶の告白

第1回
城山三郎賞
受賞作

講談社
文庫

加賀乙彦 (作家精神科医)

私は『教誨師』を初めて読んで作品の迫力にしばれた。2度目に読んだときは著者の才能に嫉妬を感じた。先日、3度目に読んだら、人の生死という根源的問題を突きつけられて途方に暮れた。こんなに濃密な取材力と、自在な筆力を持った書き手はそういない。

魚住 昭 (ジャーナリスト)

本書の圧巻の記述は、渡邊が死刑の執行に立ち会う場面が詳細に書かれているページである。読み終わって、私は身震いした。よくぞ真実を描いてくれたという感動とともに。